

# ふくしま

## 電友会だより



## 電友会

NTTグループOB・OGの会

福島地区電友会事務局

Tel・Fax 024-531-7421

第60号

令和6年8月1日



## 新年度を迎えて

福島地区電友会  
会長 山田 斉



新年度となり4ヶ月が経ちました。今年も暑い暑い福島になりましたが、会員の皆様にはお変わりなくお過ごしのことと思います。

新型コロナウイルスの感染が落ち着き、社会活動も戻ってきた？状況から、今年度の定期総会と観桜会を4月26日に開催いたしました。

5年ぶりの観桜会では、NTTグループ会社の幹部の方との歓談も楽しまれた様です。

また、空席だった事務局長に、杉さんが新任となりましたので、活動や運営に会員の皆様からのご協力とご指導を、引き続き宜しくお願い致します。

### 1. 新入会員の勧誘！

電友会の会員数は、残念ながら全国的に年々減少が続いておりますが、福島地区では昨年度10名の入会が有り、前年度比2名増の226名となりました。

入会の勧誘には、個人的な繋がりが大きな要因を占めるので、サークル参加等を切り口に、旧知の方へ入会の呼びかけをお願いします。

### 2. サークル活動の見直し！

新型コロナウイルスの影響で活動を自粛していたサークルも活動を再開しています。

しかし、高齢化等で例会の参加者が減少している状況なので、各サークルでは幹事の方が会員のニーズに合わせるよう、見直し等を検討しています。

### 3. 仲間と過ごす暮らし方！

新年発行の“地区だより59号”でも紹介しました玄侑宗久さんの著書「禅といろは」では、いろはカルタの”犬も歩けば棒にあたる“を次の様に解説をしています。

①犬が歩いたら、どうして棒に当たるのか？

この諺の「棒」にどんな意味を込めたのか？

②「相棒」という言葉がある。籠搔きが担ぐ棒だろう。

身長もあまり違っていないが、同じ棒を担ぐ二人は何より気が合わなくてはならない。

③そういう相棒に出逢えるなら、出歩くことにはとても大きな意味がある。

④「犬も」棒に当たるのだから、人間だって無二の相棒に出逢うため、どんどん出歩くべきだろう。

と「良い意味」に解釈しています。

皆さんも仲間と会い、昔を懐かしみ語り、趣味の情報を交換する事で、認知機能を維持して健康に暮らせる一助として、電友会のサークルに参加して下さい。

例年10月23日の電信電話記念日に開催しておりますOB・OG交流会でも、昨年の参加者数はコロナ前の約半分でした。

会員の皆様が親睦を深める場を、多いに活用したいと考えています。

温暖化や自然災害など、何かと不安な日常生活が続く様ですが、防止や対応の準備を行い、平穏な日常生活に取り組みましょう。

最後になりますが、皆様の益々のご健勝を祈念いたしまして、ご挨拶とします。

## 《令和5年度》

### ■福島地区新年会

令和6年1月24日福島テレサに於いて、令和2年以来4年ぶりに「新年会」を開催しました。

今年は、年明けに能登地方で大地震が発生し被害が大きかったので、祝賀の催しは自粛かと事務局で相談しましたが、我々高齢世代では次に会う機会も中々難しいので、内容を抑えて開催する事を決めました。

※「東北会報95号」も併せてご覧下さい。



### ■第4回役員会

令和6年3月14日(木) NTT山下ビル 6階会議室に於いて、役員会を開催しました。

主な審議内容

- ・令和5年度活動状況・収支状況
  - ・令和6年度活動計画(案)・予算(案)
- について了解を頂きました。

また、「総会」及び「観桜会(交流会)」は、集合で開催することを決めました。



## 《令和6年度》

### ■福島地区定期総会

4月26日ホテルエクセル福島恵比寿に於いて、令和6年度定期総会が62名の参加で開催されました。

鈴木副会長が司会進行を行い、最初に全員で黙祷をおこない、議事に入りました。



### 【新体制】

会長	山田 斉
副会長	佐々木 功
〃	鈴木 敏和
事務局長	杉 才芳(新任)
事務局次長	小野 亨
常任幹事	尾形 省治
〃	佐藤 公広
幹 事	阿部 孝一
〃	荒木 省一
〃	大沼 正之
〃	大戸 実
〃	小笠原 生雄
〃	古川 純三
〃	佐山 潔
〃	高橋 敏男
〃	三森 陸美
会計監査	富樫 富昭
〃	高橋 稔

議事終了後、当日参加された白寿・米寿・喜寿を迎えた会員7名の方に会長から、記念品の贈呈が行われました。

その後、新役員挨拶があり、また新たに入会された方の紹介があつて、総会は無事に終了しました。

※「東北会報95号」も併せてご覧下さい。

## ※新役員の紹介

### ■新事務局長 杉 才芳

この度、事務局長を務めさせていただきます、杉 才芳（マサヨシ）です。



今年70才を機に、御手伝いをさせていただきましたTTKエンジ福島様でのフルタイム勤務を3月末で終えました。

これから年令相応のことをしたいなどと考へてはみましたが浮かばず、未だ携わったことのないことに取り掛かる意欲は失っていなかったこと、今ならば出来るとかという思いから今回お引き受けさせていただきました。

微力では御座いますが電友会福島地区の皆様のサポート役に徹しますので、今後ともよろしくお願い致します。

### ■令和6年観桜会

4月26日ホテルエクセル福島恵比寿に於いて、定期総会の後、観桜会（交流会）を来賓6名・会員52名が参加し行われました。

司会進行は、総会で新任された杉事務局長が担当し、宴会が始まりました。

※「東北会報95号」も併せてご覧下さい。



## ■第1回役員会兼地域担当幹事会議

5月16日（木）福島テルサに於いて、役員及び地域担当幹事が合計30名の出席のもと開催されました。

本会議は新年度の活動推進に向け、役員・幹事の意識合わせのために例年開催されています。

令和6年度の活動計画を展開するための具体的なポイントや実施予定、サークル活動の推進方法や今後の新入会員拡大方法等の取り組みについて意見交換・意識合わせを実施しました。

また、会員の健康状況や地域活動・趣味、非常連絡先等「会員データ」の取り扱いに関する検討状況から、8月の「会員の近況調査」を見合わせる事にしました。

会議終了後、有志による懇親会を珍満賓館で開催し、各地の銘酒を飲み比べして大いに盛り上がりました。



会議模様

懇親会模様



## ※「地域担当幹事」退任のお知らせ

### ■前地域担当幹事 北見 康夫

地域担当幹事を退任しました北見です。

任務は何時からだったか覚えていませんが、

大変有意義な時間を過ごさせて

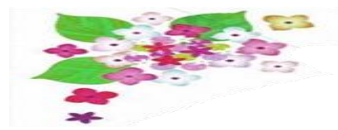
もらいました。これからも、肩の痛み（頸椎）と相談しながらサークル（ゴルフ）参加したいと思います。

人生百年時代よろしく願います。





# 長寿者のご挨拶



## 【長寿者への記念品贈呈】

白寿・米寿・喜寿の皆様おめでとうございます。

長寿者の方には総会にてご挨拶と記念品贈呈をさせて頂きましたが、総会へ出席出来なかった方についても、ご挨拶を本誌に掲載させて頂き、記念品は地域担当幹事よりお届けいたしました。

【白寿】 (2名)      【米寿】 (2名)  
【喜寿】 (13名)

## 《白寿 (生年月日順) 》

### ■菅野 達司さん

昭和改元百年は、あーあ白寿まで生きて来たかという思いが巡ります。子供3人の成育時は、転勤を重ね経済的にも大変苦勞をかけた亡妻と一緒に迎えたかった。



若いころは、支那事変をはじめ敗戦、戦後は食料や物不足という生活にかかわる事や、職場では急激に伸びる需要の対応

(電柱、電話機、回線不足でつながらない電話など)

私は、村の郵便局に電話が開通することになって採用されましたが、一回線に(局と役場と農協)、隣村の(局と役場と農協)が点呼びする電話でした。

従事したモールス通信も姿を消しました。昨今の技術の進歩は、宇宙のはてまで発展し驚くばかり、NTTのOBとしては嬉しく感じています。

この度は、皆様で白寿を祝って頂き誠に有難うございました。

最後になりましたが、会の益々の発展を祈念いたします。

### ■齋藤 英男さん

お祝いありがとうございます。

感謝の心をこめて、私が実行している「長生きの基本心得」を簡記します。

みなさまの健康づくりの参考になれば幸いです。

1. 身体は食物で造られます。栄養の基本知識を体得しましょう。

留意項目(抗酸化食品・抗糖化食品)

2. 行動するためには、筋肉が必要です。筋肉は運動とタンパク質で造られます。留意項目(高齢者の体力とは「持久力」「筋力」「柔軟性」)

3. 栄養の摂取も運動も継続するためには生きることへの執着心が大事です。執着心がなくなると命の灯は間もなく消えます。みなさまのご健康をお祈りします。そして、電友会に栄光あれ!!



## 《米寿 (生年月日順) 》

### ■菊地 規十さん

この度は、喜寿のお祝いを頂きありがとうございます。

昔は、人生50年との話でしたが、今は100年との話です。自分もこんなに長生き出来るとは思いませんでした。

ただ自分がでて90才いや100才と思う。ただ自分も8年前に食道癌と言われ早速医大に入院(1ヵ月)し切除し現在は、3ヵ月に1回定期検診です。

今後は、よく食べて運動をし健康に充分気をつけることとします。

最後に皆様のご健康を祈ります。



### ■伊藤 守さん

施設入居のため、記念品は地域担当幹事よりご家族へお渡し致しました。



## 《喜寿（生年月日順） 1 / 3》

### ■栗原 昭夫さん

この度は、喜寿のお祝いを頂きまして、有難うございました。

4年前で、電々公社、NTT、子会社で通信設備構築に関わる仕事を54年間携わっており、もうお祝いをいただく歳になったのかと！！健康年齢もすぎ頭と身体が反比例してきておりますので、毎月無理のない運動と漢字ナンクロで頭と身体の衰えを防止しております。

電友会の益々の発展と、皆様のご健康をお祈り申し上げます。



### ■遠藤 恵廣さん

この度は、喜寿のお祝いを頂きまして有難うございました。

まだまだ老いてはならんぞなんて思っているうちに還暦を過ぎ古稀も通り越し、あっという間に喜寿を迎えることとなりました。膝や腰、手指などに年相応の痛み症状があるものの深刻な健康障害もなく、軽い運動や山登り、散歩などの日常を過ごしております。

この先は恐れ多くも米寿を目指して、しぶとく頑張っていきたいと思っています。併せて皆様のご健康をお祈り申し上げます。



### ■柴田 大三郎さん

喜寿をお祝い頂きまして有難う御座います。在職中は先輩諸氏、同僚の皆様は大変お世話になりました。

誰かが言ってます、高齢者には日々の「教養と教育」が必要とか、「今日用と今日行く」、私も探して元気な毎日を過ごして生きてきます。

電友会益々の発展と、皆様のご活躍をお祈り申し上げます。



### ■横山 裕次さん

この度は喜寿のお祝い頂き有難うございました。

自分もそんな齢になったのかとつくづく感じる次第です。多少の努力と落ち着いた生活を基に、健康に過ごせることに感謝しております。五月に終活のつもりはありませんでしたが、当家菩提寺本山(京都東本願寺)において帰敬式に臨み、法名を受けて参りました。本来、生きている時にお釈迦様の弟子になる儀式だそうで、信仰心の薄かった私にも荘厳な雰囲気の中で感じるものがありました。

嘗て父も仙台の電友会から白寿のお祝までして頂き、九十九歳の秋まで、平日はバスでプールに通っておりました。そんな父を目標に、多少の欲を抱いて、これからも静かに過ごそうかと思っております。皆々様方も健康に留意され、多くの方々が電友会にいつまでも集われることを願っております。



### ■我妻 均さん

この度は、喜寿祝を頂きありがとうございます。気づいて見れば、いつの間にかこのような年齢になっておりました。

ここまでこれたのは、ひとえに仲間の皆様と家族の支えの賜物と心より感謝申し上げます。持病があり、この先何年生きられるかわかりませんが、何があっても「我が人生に悔いなし」と生きたいと思えます。

最後に電友会の益々の発展をお祈り申し上げます。



### ■吉田 喜美さん

この度は、喜寿のお祝いを頂きまして大変有難うございました。77歳の喜寿を迎えることが出来て大変嬉しく思っております。

2年前に膵臓癌が見つかり手術をいたしました。現在も抗がん剤による治療を続けております。抗がん剤の副作用で、手・足のしびれが続いています。

電友会の皆様益々の発展をお祈り申し上げます。



# 長寿者のご挨拶



## 《喜寿（生年月日順） 2 / 3》

### ■阿部 孝一さん

この度は、喜寿のお祝いを頂き、誠にありがとうございました。70過ぎると早いと聞きましたが、喜寿が来てしまいました。



日常はナス、キュウリの菜園、週1～2回のジムとゴルフ、また地域活動では町会や神社役員の仕事を手伝っています。これからも体調に気をつけ過ごして行きたいと思っています。

電友会の皆様も元気で過ごして下さい。

### ■阿部 義則さん

この度は、喜寿のお祝いを頂きまして有難うございました。

自分の身体と向き合いながら、ゴルフ、麻雀等々楽しんで過ごしたいと思っています。



電友会の皆様のご健康をお祈り申し上げます。

### ■五十嵐 進さん

この度は、喜寿のお祝いを頂き有難うございました。

今まで妻にも支えられ、風邪もひかず身体は大丈夫と過信していましたが、それが、覆される事が2年前に有りました。



コロナ最盛の頃、3回目のワクチン接種後間もなく、右側頭部に帯状疱疹を煩い、そのウィルスにより右顔面神経麻痺となり、1週間入院となりました。6ヵ月後ころから神経も回復に向かい1年後には、8割ほど回復し現在にいたっております。年を感じる出来事でした。

皆様も過信することなく、一層健康に留意し過ごされることをお祈り申し上げます

### ■丹治 貞夫さん

この度は、喜寿のお祝いを頂きまして、大変有難うございました。

これからも生活習慣病と仲良くしながら、「カラオケ」「そば会」等サークル活動に参加したいと思っています。



外孫2人のゴルフ競技会への引率も、楽しいドライブです。その為にも、何時までも健康でいたいと思います。

最後に電友会の皆様の益々のご発展とご健勝をお祈り申し上げます。

### ■須藤 盛夫さん

喜寿のお祝いありがとうございます。

電友会では、カラオケ・そばを楽しむ会・里山トレッキング・I Tと、4つのサークルに加入して、皆様と交流し、頭と喉と足腰をリフレッシュします。



その他には、四季折々の最新の話題や、思い付いた事を、画像中心のInstagramに投稿しています。

無限に有る画像から、目に止めてもらう為に、その時々タイムリーで、新鮮な画像を探したり、無い知恵を絞りながら分かりやすいコメントを考えたりして、投稿しています。

遠方の友と、安否確認のつもりで始めたインスタですが、思いがけず、旧知の友と繋がって、コメントを頂いたりする事が有り、楽しいです。

こんな風に、毎日を過ごしています。





## 長寿者のご挨拶

### 《喜寿（生年月日順） 3/3》

#### ■柴田 哲さん

喜寿のお祝いありがとうございます。

昭和46年4月に郡山電報電話局第一線路に入社し、平成17年にNTT-ME福島（郡山）退職まで34年間勤め、その後20年経過しました。

退職後は、両親の介護をして父満98歳母満95歳で看取ることが出来ました。

現在は、老後の生活費として、アパートを経営し、入退去時の清掃やアパート周りの清掃を行い体を動かしています。また、自宅の庭の手入れや家庭菜園そして、温泉めぐりして健康管理に注意しながら生活しています。

また、父の趣味を引き継ぎ切手の収集や古銭の収集、それにこけしや古いガラスコップ収集、特にウランガラスは、ブラックライトを照らすと緑色に輝きます美しいですよ。何もしないでボーとしているよりも毎日を楽しみ感じられることに感謝している現在です。

電友会の益々のご発展と皆様のご健康をお祈り申し上げます。



#### ■東谷 幸隆さん

この度は、思いもよらない喜寿のお祝いをいただき、ありがとうございます。

喜寿を迎えアツという間に人生の大半を過ぎ、時間の経つのが早いのに驚いています。

おかげ様で毎日健康で元気に暮らしています。日頃はシルバー人材センターの仕事や町内会、地域防犯広報活動への参加、しのぶ里山トレッキングクラブOBの皆さんと山登りで交流を深めています。

また、ギター合奏サークルに加入し毎週メンバーと練習し訪問演奏活動等で脳の活性化に取り組んでいます。身体が健康で体力が続く限りは今後も続けていきたいと思っています。

電友会のますますのご発展と会員の皆様の健康をお祈り申し上げます。



## 新入会員の紹介

（加入月日順）

#### ■遠藤 惠廣さん

みなさんは「通信施設区」をご存知でしょうか？（線路と機械業務のみの事業所で東北には富岡と野辺地の2か所あった）その富岡通信施設区に昭和41年に採用となりました。仕事は磁石式交換台の保守でした。翌42年磐城富岡報話局の開局及び自動改式により、ここで初めてXB交換機保守・試験業務に携わり、やっと電電公社に入ったという実感が湧きました。平成25年にNTTME福島を退職するまで47年間所内業務只一筋で通してきました。

私の出身は原町市ですが、転勤で各地を転々として、気がついたら福島市御山に根付いていました。退職した今は、NTT関係の皆様、地域の皆様のお世話になり、すっかり福島の人として暮らさせて頂いています。しのぶ里山トレッキング倶楽部で月例登山に誘っていただき、地域の卓球サークルで週2回汗を流して健康維持し、夕には美味しく酒を頂く生活に努めています。

今後ともよろしく願いいたします。



#### ■羽田 和紀さん

昭和51年4月に福島電報電話局に採用されNTT東日本サービス福島フロントセンタを最後に令和5年1月に退職致しました。

47年の間、お世話になった先輩・同僚・後輩・お客様等々多くの皆様、経験させていただいたいろいろな仕事をとおして社会人・一個人として育てていただいたと感謝しております。

本会も現役時にお世話になった先輩ご夫妻よりお誘いのお電話をいただき入会させていただきましたこととなりました。

現在は親の見守り等しているところですが皆様との交流を深めていければと思いますのでご指導の程よろしく願いします。



# 新入会員の紹介

(加入月日順)

## ■水野 訓男さん

昭和52年4月に石川電報電話局庶務課庶務係に採用になり、令和6年3月にNTT東日本サービス福島フロントセンタ（旧116受付）サポート担当勤務を最後に退職しました。

職場の先輩、同僚、後輩等多くの方からご指導、ご支援をいただき47年間、健康で勤務することができました。本当に感謝です。

振り返れば、大きな節目がありました。それは、29歳の時に総務・経理系から顧客サービス系に職種転換した、山形電報電話局第一営業部営業サービス課（旧受付窓口）勤務です。

業務内容が判らず電々用語にもなじめない中、6年間の勤務期間のうち5年組合役員を経験させていただき、電報電話局や無線中継所の業務概要等を理解できたことや組合員同士支えあう大切さを学びました。この経験が、私の人間形成に役立ちました。

電友会の富樫さんから誘われ入会しました。今後は、諸先輩方との交流を深めて行きたいと思えます。よろしくお願い致します。



## ■鈴木 伸弘さん

昭和52年宮城電気通信部に採用され、令和6年2月ME東北ブロック統括本部福島エリア統括部福島サービスセンタ勤務を最後に退職致しました。

47年間12回の職場が変わり、たくさんの方と知り合い、また、経験もさせていただきました。

振り返ってみますと、仕事は無論、人間関係においても大変さはありませんでしたが、諸先輩からの御指導もあり、また仲間との繋がりを深めることができ、楽しい思い出となっております。感謝しております。

これからは、皆様にお世話になり、また、ご指導頂き、可能な限り頑張りたいと思えますので、よろしくお願い致します。



## ■佐久間 好治さん

昭和50年8月熱塩郵便局に電話交換手として採用、昭和52年12月に磁石式電話交換台の自動改式により飯坂電話局機械課へ配属、集約により花園ビル試験課へ、交換設備、ネットワーク運営、ISDN担当、TE東北安全担当、相互接続、開通コントロール（大町ビル）を経て退職、多様な職場を経験した割にこれといったスキルも付かず、結局はSOに始まりSOで終わりました、何らかの足跡も残さず40有余年無事仕事を納めた自分を褒めてあげたい。今は里山の会に入会して旧知の先輩との語らいと軽い発汗、森林浴で気持ちも和みます。今回の里山登りを楽しめる様に頭と体を動かす様に努力しています。



## ■鈴木 康司さん

昭和51年福島電報電話局に採用となり、平成30年にNTT東日本営業推進本部販売企画部を退職、現在はグループ会社で仙台勤務をしております。

この度、先輩からのお誘いをいただき入会させていただくこととなりました。サークル活動、ボランティア活動などを通して皆様と親睦を深めてまいりたいと思えます。一期一会を大切に、日々感謝を忘れず、明るく楽しく健やかに交流できればと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



## ■藤野 昇さん

平成30年3月、福島BI部（法人営業）を最後に契約社員を退職しました。

退職後直ぐに先輩から誘われ置局業務（携帯基地局の用地折衝等）に明け暮れ、好きなゴルフも封印し今日に至っております。いづらか時間的余裕も出てきたこともあり本年、電友会に入会させていただきました。在職中は、いろいろな業務に恵まれて伝送無線、法人営業など各部門でお世話になり、とりわけME福島では行政のイントラネット構築、IRU方式の先駆けとなりました光ケーブル構築など思い出深いものがあります。これからは、電友会の皆様とゴルフや会食など一緒に楽しんで行きたいと思えます。よろしくお願い致します。





## ■川崎 邦彦さん

～ お祭りで始まり、  
お祭りで終わる？ ～

” タンタスッコタン！ タンタスッコタン!! ”  
「何だこれは」と思われた方も多いと思いますが、これは私の故郷「二本松の提灯祭り」の祭り囃子小太鼓のリズム調子です。

二本松の提灯祭りは、約370年の歴史があり敬神の意を高揚させる二本松神社の秋祭りで、平成23年に【福島県重要無形民俗文化財】の県指定を受けており、毎年10月第1土曜日から日曜、月曜の3日間開催しております。

氏子の若宮、松岡、本町、亀谷、竹田、根崎、郭内の七町内からそれぞれの太鼓台を繰り出し祭り囃子を奏でながら町内を練り歩く祭りです。太鼓台は町内によって多少の相違点はあるが、棟と欄間には彫刻をほどこし、金箔仕上げをしそれぞれ町内自慢の昼幕を飾し、7台連ねて練り歩く**本祭り**（日曜日）は壮大で見ものです。

また、提灯祭りでの一番の見どころとなるのは初日の**宵祭り**（土曜日）です。この日は各町内から各々300個前後の紅提灯をつけた7台の太鼓台が繰り出し、二本松神社からの御神火を紅提灯に点火し、さらに屋根の上には竹でできたものの先端を割って8個の提灯を下げた高さ約11～12mのスギナリがあり、神様の依代として無くてはならないものとなっています。

7台の太鼓台が、威勢のいい若連の掛け声と情緒豊かな祭り囃子を奏しながら市内を練り歩くさまは壮観で、見物の方々の心まで熱くします。

そして祭り最終日の**後祭り**（月曜日）の夜には、四町と三町の二つに分かれて、合同曳き廻しが行われます。ひととおり廻った後も名残り惜しさゆえ、なかなかお囃子は止まず鳴り響きます。



<宵祭り> 7町合同曳き廻し



<宵祭り> 御神火点火式

二本松生まれで二本松育ちの私にとってお祭りは生活の一部になります。

お祭り和我との関わりはといえば、物心ついた幼い頃には父に手を引かれ太鼓台の綱を引き、小学生から中学3年生までは**小若**といい小太鼓や鉦を叩いて祭り囃子を奏します。

就職後の18才過ぎから35才までは**若連**というお祭りの執行には絶対欠かせない組織に属し、太鼓台係・囃子係を経験の上大世話から最後は松岡若連会長で引退しました。その後は**祭典委員**として携わり現在は町会役員として祭りに携わっています。

今年も「お祭りバカ」のみでは無く、未来の子供達への伝統文化継承を担っていきたくと思っています。

今年「二本松の本祭り」は10月5日(土)～7日(月)の3日間です。是非二本松に足を運び祭りを堪能していただければ幸いです。

皆様にとって1年は通常正月で始まりませんが、”私の1年はお祭りで始まり、お祭りで終わりますか？” それでは、お待ちしております！！



小若祭り囃子



<本祭り> 神社宮詰と若連

## 訃 報 情 報

### ご冥福をお祈りします (連絡順)

○平塚 道也 様  
(令和6年 1月27日 享年84歳)

## NTTへの施策・協力について

### ■不安全設備情報提供

※提供件数0件 (6月末現在)

危ないなと気付きましたら、是非情報提供を事務局までお知らせ願います。

## 会員の社会貢献活動

### ■「福島ひまわり里親プロジェクト」

今年も各会員の皆様にご協力頂き、ご家庭で栽培された「ひまわりの種」の収穫をお願いします。

「ひまわりの種」からはバイオディーゼル燃料を精製し、福島交通のバスに使用されています。

収穫した種は、お手数をお掛けしますが福島地区電友会事務局 (花園ビル1階) にご持参下さい。回収後は、NTT東日本福島支店様へお渡し致します。

### ■「食用廃油の回収活動の状況」

※134リッター (6月末現在)

食用廃油は、バイオディーゼル燃料として精製され、バス等に利用されています。

今後も家庭で出る廃油は、福島地区電友会事務局 (花園ビル1階) にご持参下さい。

### ■地域貢献活動表彰受賞 佐藤 公広さん

この度、福島地区電友会常任幹事の佐藤公広さんが、福島市から「地域環境衛生事業の推進」に貢献したことにより市長表彰を受賞されましたので、ご紹介します。

この表彰については、福島市森合西養山町会の会長をされている佐藤公広さんが、ゴミ収集日に設置場所を清掃する活動を町会で決め実行されたことで、きれいな街づくりの推進に尽力をしたことによるものです。

当日 (5月28日)、福島市と市衛生団体連合会は同市のとうほう・みんなの文化センターで市衛生事業功労者の表彰を行い、衛生事業の推進に尽力した31個人・1団体をたたえました。田中政幸副市長と三島昭二市衛生団体連合会長が賞状を手渡しました。

会員皆様で祝福したいと思います。  
“おめでとうございます!”



# 事務局だより

## 《NTT東日本福島支店人事》

### ◎福島支店長

◇新任（2024年7月1日付）

オオハシ ナオタカ

**大橋 真孝**

（埼玉事業部ビジネスイノベーション部長・  
埼玉事業部埼玉支店BI部長）

#### 【プロフィール】

- 出身地：愛知県刈谷市
- 年齢：51歳
- 略歴：H 8.4 日本電信電話株式会社入社  
H21.4 東日本電信電話株式会社  
福島支店 法人営業部  
企画担当課長  
H24.7 東日本電信電話株式会社  
経営企画部担当課長  
（事業戦略PT）  
R 2.7 東日本電信電話株式会社  
神奈川事業部BI部長
- 趣味：旅行（特に温泉）、お酒、スキー

### ◆退任（2024年6月30日付 辞職）

**島山 良平**

（日本コムシス株式会社へ入社  
執行役員 通信基盤EX事業本部  
ネットワーク事業戦略部長）



## 《朗報》

### ■NTT社長表彰受賞（最優秀賞） NTT東日本福島支店様

NTTでは6/10、サステナビリティに貢献するグループ各社の優れた取り組みをたたえる「NTTグループサステナビリティカンファレンス2024表彰式」を都内で開き、最優秀賞にNTT東日本福島支店がいちい（福島市）、岡山理科大（岡山県）と共同で取り組んだ「『スマート陸上養殖』地域循環型社会の創出」が選ばれ、最優秀賞を受賞されましたのでお知らせ致します。

この表彰は、NTT福島支店といちい、岡山理科大が共同で、これまで困難とされてきたベニザケを陸上で養殖するプロジェクトに取り組み、ビジネスベースでの大型化に世界で初めて成功したことにより社内表彰されました。

会員皆様で祝福したいと思います。

“おめでとうございます！”

## 《12月までのスケジュール》

### 1. 第2回地区役員会議

日時：9月19日（木）

場所：山下ビル 6階会議室 予定

### 2. 文化講演会：10月予定

### 3. NTTグループOB・OG交流会：10月予定

### 4. 第3回地区役員会

日時：12月予定

### 5. 東北会報96号の原稿提供

（随想、俳句、川柳等）

締切は令和6年10月15日事務局必着です。

### 6. 「私たちのライフワーク展」の開催

日時：12月11日（水）13時～16時

12月12日（木）9時～15時

場所：福島市森合「花の写真館」1階

※別紙参照願います

## 福島地区電友会事務局

〒960-8112 福島市花園町1-36

NTT花園ビル1階

TEL・FAX ; 024-531-7421

e-mail ; denyu024@dune.ocn.ne.jp



# 【別紙】

## 令和6年度 「私たちのライフワーク展」 開催のご案内

メインタイトル 「わたしたちのライフワーク展」

サブタイトル 「手作り作品とこだわりのコレクションを集めて」

私たちが日頃の生活をより充実していくための

- ・創作や工夫
- ・没頭している
- ・取り組んでいる
- ・日の目をあてたい
- ・コレクション品

作者の思いと手塩にかけて作り上げた作品を展示（創作の為の道具、機器含む）

### 【開催概要】

<開催場所> 福島市森合「花の写真館」 1階 展示室1・展示室2

<開催日時> 令和6年12月11日（水）13時～16時（午前中搬入セッティング）  
令和6年12月12日（木）9時～15時

<展示内容> 写真・絵画・書・俳句・短歌・彫り物・工作物・盆栽  
収穫物写真や拓（野菜・魚・山菜等）  
コレクション（貴重品高価なものは写真可能）

\* 作品+本人プロフィールと作品制作コメント付き。

\* プロジェクターで投影の写真集・動画も有り。

\* 極力、作者本人が展示し、説明可能な作品を対象と致します。

<募集期間>

第一次締切：8月30日（金）

第二次締切：10月31日（木）

<入場料> 無料

\* 会員以外の方も入場も可。（ご家族・知人の方にもお声がけ下さい）

\* 「花の写真館」HP及びパンフに開催告知されております。

<花の写真館までの交通手段>

・福島交通バス「福高前」下車

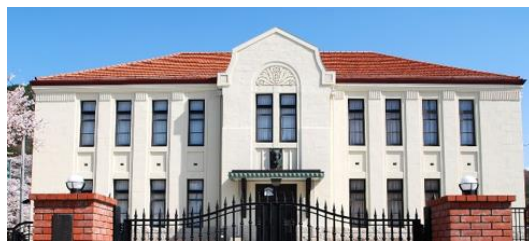
<花の写真館駐車場>

・約10台（思いやり駐車場2台含む）

・敷地内駐車場が満車の場合は、

福島市保健福祉センター

第2駐車場をご利用ください。



【お問合せ先】・電話&FAXにて受付：024-531-7421

・メール受付：denyu024@dune.ocn.ne.jp

2024年6月25日 事務局 杉